

CSR・環境活動

SDGsへのアプローチ

持続可能な開発目標（SDGs）に対する明電グループの取り組み

2015年に国連サミットで採択されたSDGs（Sustainable Development Goals）※は、2016年から2030年までの15年間で国際社会が取り組むべき課題を定めたものであり、世界共通の目標です。

SDGsの各目標は、明電グループのCSR社長方針や事業活動そのものとも親和性が非常に高く、明電グループがこれまで培った技術やノウハウを活かし、解決のために貢献できる分野も多く含まれます。そこで、SDGsがもたらす機会や課題を把握し活かすため、事業を展開している国別の課題やバリューチェーン全体を考慮し、自社の事業活動が環境や社会にどのような影響をもたらしているのかを整理しました。その検討にあたっては、事業活動が与えるマイナスの影響も考慮しました。

明電グループは、今後も社会に貢献するものづくりを追求し、持続的な価値創造を実現するとともに、SDGsを含めた社会的課題の解決への貢献も果たしていきます。

※持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）：世界のリーダーが2015年9月の国連サミットで採択した持続可能な開発のための2030アジェンダに盛り込まれた17の目標です。すべての国々に普遍的に適用されるこれら新たな目標に基づき、各国は今後15年間、誰も置き去りにしないことを確保しながら、あらゆる形態の貧困に終止符を打ち、不平等と闘い、気候変動に対処するための取り組みを進めることとなります。

SDGsへの取り組み状況

SDGsの理解 2018年度	優先課題の絞り込み 2019年度
<ul style="list-style-type: none">・ 事業展開国や事業活動における影響領域を整理・ SDGsの目標別に関連する取り組みを整理・ 経営層向けの研修を実施	<ul style="list-style-type: none">・ 事業活動とSDGsの関連性を考慮し、「事業戦略で社会的課題の解決に貢献する領域」を設定

経営層向けの研修とグループ従業員向け e-ラーニングを実施

2018年度は、経営層を対象に外部講師を招き、SDGs（持続可能な開発目標）に関するセミナーを開催しました。2019年度は、全社員がSDGsを理解し、当社の取組みとして環境対応製品の拡充や新技術・新サービス提案を促進することを目的として、明電グループ全員（役員含む）を対象として、e-ラーニングを実施いたしました。

e-ラーニングでは、「なぜSDGsが注目されているのか」、「企業がSDGsに取り組む必要性」、「SDGs達成に向けた明電グループの取組み課題」などを解説しました。セミナーやe-ラーニングなどを通じて、SDGsを経営や自身の業務に結びつけるための考え方を共有しています。



2018年度に実施した経営層向け研修

明電グループのSDGsへのアプローチ

明電グループは、社会インフラの未来と産業の進化を支え、持続的に成長・発展する重電メーカーとして、全ての企業活動を通じてSDGsの17の目標の達成に貢献します。その一方で、今後更にSDGsに貢献していくためには、社会の期待に真摯に向き合い、社会的課題を自社にとっての重要課題としての確に捉えることが必要と考え、「事業戦略で社会課題の解決に貢献する領域」を定めました。




明電グループは、より豊かで住みよい未来社会の実現に貢献するために、新しい技術と新たな価値の創造に積極果敢にチャレンジし続けます。



Goal	関連性	課題の解決に寄与する主な事業活動
	★	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東南アジア（タイ・インドネシアなど）での変電事業および電鉄システム事業：事業を通じて、電鉄および変電業界の発展に寄与し、貧困層の鉄道へのアクセス・レジリエンス構築に貢献
	★★★	<ul style="list-style-type: none"> ・ 労働安全衛生：VR技術を利用した安全体感教育（危険の感受性向上教育）を社内外に提供するなど、労働災害・健康障害防止に向けて積極的に活動 ・ サプライヤを含めた化学物質の管理の促進 ・ 自動車試験装置：地球環境、安全対策、すべての人々の移動の自由の確保に向けた電動化車両等の次世代自動車普及への貢献 ・ 電力・エネルギー：医療施設向けのコージェネレーションシステムなどによる電力の安定供給に貢献 ・ 水処理システム：浄水場によるきれいな水の提供／下水処理場による水の汚染防止への貢献
	★★	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人権・労働への配慮（公正・公平な雇用と多様性の尊重を含む）や人財育

<p>4 質の高い教育をみんなに</p> 		<p>成による働きやすい職場づくりの実践</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校施設の寄付（タイ）や寄付講座（タイ、インド）を通じて、子どもの学習機会創出に貢献 ・ものづくり教室や理科学習教室の開催、大学生・高専生向けのインターンシップによる教育支援
<p>5 ジェンダー平等を実現しよう</p> 	★★★★	<ul style="list-style-type: none"> ・人権・労働への配慮（公正・公平な雇用と多様性の尊重、人権啓発教育、ダイバーシティ教育を含む）による働きやすい職場づくりの実践 ・CSR調達を通じて、サプライヤにおける人権・労働への配慮を促進
<p>6 安全な水とトイレを世界中に</p> 	★★★★	<ul style="list-style-type: none"> ・上下水道施設に欠かせない受変電設備や監視制御システム、運転管理をサポートするクラウドサービス、高い過性能を有するセラミック平膜など、機器製造から保守・点検、維持管理・運転管理までを行う施設全体のワンストップサービスの提供を通じて、安全な水の提供に貢献 ・水処理事業におけるPPP事業・ワンストップサービスの展開を通じて、国内の各自治体が抱える人口減少や施設老朽化などの様々な社会的課題の解決に貢献
<p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p> 	★★★★	<ul style="list-style-type: none"> ・非常用・常用発電設備、水力発電設備、送変電・配電設備などの製造・販売・提供およびスマートグリッドなどのエネルギーソリューションサービスの提供を通じて電力の安定供給に貢献 ・太陽光発電・中小水力発電などの再生可能エネルギーによる発電システムの製造・販売・提供を通じて、脱炭素社会の実現に貢献 ・電動フォークリフト用モータ・インバータやEV/PHEV用モータ・インバータの製造・販売を通じて、自動車の電動化に貢献 ・アナモックスを利用したエネルギー回収型水処理の提供、地域に根差した水処理方式の提供（新曝気風量制御の開発）など、省エネを実現
<p>8 働きがいも経済成長も</p> 	★★★★	<ul style="list-style-type: none"> ・働き方改革やRPA^{※1}の導入による業務効率の向上 ・東南アジアのナショナルスタッフに対して、設計・施工・メンテナンスなどの専門的な技術教育（品質管理・安全管理も含む）を通じて、総合的なエンジニアリングの向上を図り、その高品質なエンジニアリングサービスで世界各国のインフラを支える
<p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> 	★★★★	<ul style="list-style-type: none"> ・スマートグリッドなどのエネルギーソリューションサービスの開発・販売・提供を通じて、電力の安定供給に貢献 ・IoTを活用したオンラインスマート診断サービスにより、社会インフラの適切な保全や停電などの重大障害の未然防止を実現 ・半導体・FPD製造装置向けコンポーネント（真空コンデンサ、産業用コントローラ、パルス電源他）の技術革新を通じて、最先端技術の実現や豊かな社会の発展に貢献 ・水処理システムやセラミック平膜などによる排水を通じて、快適な水処理と産業基盤の安定化に貢献 ・EV駆動用部品の開発・販売、自動車の研究機関・大学や自動車メーカー、自動車部品メーカー向けに試験装置の開発・販売を通じて、自動車産業の技術革新に貢献 ・無人搬送車（AGV）による工場内搬送の省人化、省スペース化、効率化を通じて、製造業をはじめとするあらゆる産業の生産性向上・労務負担削減に

		<p>貢献</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ピュアオゾンによるOER技術^{※2}を通じた常温成膜技術の確立により、半導体・フィルム業界などの技術革新に貢献
 <p>10 人や国の不平等をなくそう</p>	★★★★	<ul style="list-style-type: none"> ・公平・公正な雇用と多様性の尊重 ・「人権の尊重」の実現を目指し、明電グループ全体で人権啓発への取り組みを実施 ・現地法人でのナショナルスタッフの幹部登用 ・お取引先にCSR（人権労働を含む）や明電グループの考え方を伝えるとともに、サプライヤ評価を実施
 <p>11 住み続けられるまちづくりを</p>	★★★★	<ul style="list-style-type: none"> ・マレーシアの「KVMRT」^{※3}やシンガポール「MRT」^{※4}などの鉄道プロジェクトを通じた都市開発・交通渋滞緩和への貢献 ・電鉄用架線検測装置やき電設備による交通インフラの構築への貢献 ・大型モータ、発電機、変圧器、スイッチギヤの異常予兆診断による設備の故障の未然防止、最適な設備更新 ・エレベータ用巻上機・インバータによる都市の高層化やバリアフリー対応（ホームエレベータ）や、エレベータ用ロープテストによる点検時間の短縮化と効率化を実現 ・移動電源車、ビルの発電機など非常用発電設備による災害に強い街づくりへの貢献 ・官民連携による水道事業の持続的な低廉かつ良好なサービスの提供
 <p>12 つくる責任つかう責任</p>	★★★★	<ul style="list-style-type: none"> ・製品の小型化・高効率化、含有化学物質の管理、ライフサイクルアセスメント（LCA）の実施など、環境配慮設計を推進 ・CSR調達を通じて、サプライヤにおける化学物質の管理や環境負荷低減への配慮、紛争鉱物問題への対応を促進 ・製品・サービスの品質向上に向けて、開発・設計品質の向上、不具合未然防止、手戻り防止、品質管理技術教育など様々な取り組みを実施 ・お客様設備運用の24時間サポート（トラブル、問合せ対応、遠隔監視サービス） ・高品質製品の提供を支える人財の育成
 <p>13 気候変動に具体的な対策を</p>	★★★★	<ul style="list-style-type: none"> ・再生可能エネルギー関連事業を通じ、脱炭素社会の実現に貢献 ・環境配慮型の製品・サービスを提供し、温室効果ガス排出削減に貢献 ・主要生産拠点（沼津事業所）に太陽光発電システムを導入 ・CSR調達を通じて、サプライヤにおける温室効果ガスの排出量削減を促進 ・都市型水害監視サービス（マンホールアンテナを活用したゲリラ豪雨対策）により、自治体の防災プラットフォームの構築および防災支援に貢献 ・株式会社エムウインズの風力事業（発電・売電・保守メンテナンス）を通じて再生可能エネルギーの普及に貢献
 <p>14 海の豊かさを守ろう</p>	★★	<ul style="list-style-type: none"> ・セラミック平膜による排水高度処理での海洋汚染防止 ・水処理システム：浄水場によるきれいな水の提供、下水処理場による水の汚染の防止 ・下水処理水の放流先河川の水生生物への影響調査
	★	<ul style="list-style-type: none"> ・浄水場での浄水発生汚泥の有効利用 ・マネージド・プリント・サービス（複合機の増強など）の導入によるプリ

 <p>15 陸の豊かさも守ろう</p>		<p>ント用紙・インクの使用削減</p>
 <p>16 平和と公正をすべての人に</p>	<p>★★</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・人権・労働への配慮（児童労働の禁止、汚職・贈賄などの禁止、コンプライアンス教育）による働きやすい職場づくりの実践 ・お取引先にCSR（児童労働の禁止、汚職・贈賄などの禁止を含む）や明電グループの考え方を伝えるとともに、サプライヤ評価を実施
 <p>17 パートナーシップで目標を達成しよう</p>	<p>★★</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ODA（政府開発援助）での設備の納入による、開発途上地域へのインフラ開発支援 ・東南アジア地域での現地企業とのパートナーシップの推進（変圧器事業、スイッチギア事業など） ・水処理分野における異業種とのパートナーシップ構築による官民連携事業の拡大 ・官民連携による水道事業の持続的な低廉かつ良好なサービスの提供 ・群馬東部水道企業団の設立による上水道における包括業務を通じた安心安全な水の供給実現への貢献

※1 RPA（Robotic Process Automation）：ホワイトカラー業務など、これまで人が行ってきた作業をロボットに記憶させることで、定型的な業務を反復して自動化したり、一定のルールを覚えさせることで基準に基づいた判断作業が可能になったりして、業務効率の改善を図る取組みのこと。既存のシステムを変えずに、定型的なパソコン操作をソフトウェアのロボットで自動化を行う。

※2 OER技術：高純度オゾンとエチレンガスを反応させ常温でOHラジカルを発生させる当社独自の技術。

※3 KVMRT (Klang Valley Mass Rapid Transit)：クランバレー大量高速輸送システム。首都クアラルンプールを東西51km横断する都市交通システム。

※4 シンガポールMRT（Mass Rapid Transit）：シンガポール大量高速輸送システム。